

2014/6/25 (Wed.) 第87号

日本医師連盟ニュース

日本医師連盟ニュース
 - 発行所 -
 日本医師連盟
 東京都文京区本駒込2-28-16
 〒113-8621
 TEL: 03-3947-7815
 FAX: 03-3947-2662
 E-mail: info01@nichiren.jp

http://www.nichiiren.jp/

定価 1年400円 (但し日医連負担金を含む)

自民党
議員連盟

『国民医療を守る議員の会』総会開催

横倉委員長 国民の健康を守るための政策を提言!

五月二十日、『国民医療を守る議員の会』(自民党議員連盟)総会が開催された。来賓として出席した横倉義武日医連委員長は、医療分野における過度の規制改革に懸念を表明し、日医連(日医)の考える医療政策への理解を求めた。



「国民医療を守る議員の会」総会で挨拶する横倉義武委員長 (5月20日 憲政記念館)

超える議員(代理含む)が出席し、日医連(日医)からは横倉義武委員長をはじめ各役員や、都道府県医師連盟役員等合わせて約二百二十名が出席した。

高村会長は「昨年末の診療報酬改定においては先生方のご理解をいただき、本議連としての決議文を採択し、安倍総理大臣に直接意見を申し上げた。最終的には、診療報酬全体としてわずかながらプラスとなった。改めて皆さま方に感謝申し上げます。

医療に関する諸問題については、改革するところは改革するが、国民皆保険などの国民の命に直結する制度については、守るべきものとして、しっかりと守っていかなくてはならない。また、必要な社会保障財源の確保にも努めたい。

五月二十日午後、東京・永田町の憲政記念館において、自民党所属議員による議員連盟「国民医療を守る議員の会」(会長 百三十一名のうち二百五十名を

として国民医療発展のため、自民党議員の英知を結集し、さらには医師会(医師連盟)や医療関係団体の意見も丁寧に伺いな

超える議員(代理含む)が出席し、日医連(日医)からは横倉義武委員長をはじめ各役員や、都道府県医師連盟役員等合わせて約二百二十名が出席した。



高村正彦 自民党副総裁

本日は全国の医師連盟の先生方にもご出席いただいているが、のちほど懇談の時間も設けてあるので、忌憚のない意見交換をお願いしたい(要旨)と述べた。

- ・医療機関における控除対象外消費税問題の解決について。
- ・規制改革会議が提唱する『選択的給付制度』の懸念について。
- ・国家戦略特区における、医学部新設への反対について。
- ・「非営利ホールディングカンパニー型法人制度」の懸念について。
- ・地域包括ケアシステムの構築推進について。
- ・医療事故調査制度について。
- ・健康寿命の延伸について。

横倉委員長

喫緊の医療政策課題について理解を求める

続いて来賓挨拶に立った横倉委員長は、平成二十六年度診療報酬改定について、議員連盟の活動に対して改めて謝意を表したうえで次のように挨拶した。

「時代にそぐわない規制を改革することは賛成であるが、医療の規制の多くは、国民の健康と生命に直結する規制であり、医療を市場原理主義の自由競争に委ねてはならない。日本医師会は『国民の安全な医療に資する政策か』『公的医療保険によ

以上挙げさせていただいた課題の解決のため、先生方と私ども医師連盟(医師会)とが、今後も深く連携していきたいと考えているので、引き続き先生方のご理解とご支援をお願いしたい(要旨)」

そのうち、鴨下一郎会長代行から議員連盟の活動報告が行われた。

出席議員と都道府県医師連盟役員が意見交換

総会終了後、会場を移し、出席した国会議員と日医連・都道府県医師連盟役員との懇談会が行われた。

懇談会は、ブロック別にわか

「国民医療を守る議員の会」

自民党内で最大の所属議員(三百三十一名・五月二十日現在)を擁する議員連盟。昨年十一月に「優秀な我が国の医療水準のさらなる向上と、地域医療の再生を実現するために、適切な社会保障財源を確保すること」を趣旨として発足した。



横倉委員長

田村厚労相・高市自民政調会長と面談

六月五日、横倉義武委員長は 田村憲久厚生労働大臣、高市早苗自民政務調査会長と相次ぎ 面談した。

診療報酬とのバランスを欠くこととなり、健康保険法上も財源を切り分けることは不適当である」と述べ、さらに、医療現場

診療報酬とのバランスを欠くこととなり、健康保険法上も財源を切り分けることは不適当である」と述べ、さらに、医療現場



田村憲久厚生労働大臣(左)と横倉義武委員長(6月5日)



高市早苗自民政務調査会長(左)と横倉義武委員長(6月5日)

「現行の保険外併用療養のうち、とくに評価療養の承認手続きを迅速化すること等で対応すべきである」とし、混合診療の拙速な拡大への懸念を表明した。また「選択療養制度」については、「安全性・有効性が担保されない」「医師・患者間の医療知識の非対称性」「所得により受けられる医療に格差が生じること」等が懸念される」とし、導入について当面容認できないと大臣の理解を求めた。

高市政調会長との面談では、薬価の毎年改定に関する「診療報酬改定と薬価改定は同時に行うことを前提とした制度であり、薬価のみを毎年改定することは

を有する与野党の国会議員(別に名簿掲載)と意見交換を行う

医師国会議員と意見交換

—政党の枠を超え、医療政策の充実を誓う—



医師議員と横倉義武委員長(前列中央)ら(6月4日)

は、六月二十二日閉会予定の今通常国会における法案審議状況と、規制改革会議で議論されている、医療分野における規制改革の問題等について意見交換を行った。

医師国会議員一覧

(政党別当選回数順・敬称略 平成26年6月4日現在)

【衆議院】

氏名	政党	選挙区	当選回数
1 鴨下 一郎	自民党	東京13区	7
2 富岡 勉	自民党	長崎1区	2
3 三ツ林 裕巳	自民党	埼玉14区	1
4 今枝 宗一郎	自民党	愛知14区	1
5 勝沼 栄明	自民党	比例北海道	1
6 新谷 正義	自民党	比例北関東	1
7 赤枝 恒雄	自民党	比例東京	1
8 小松 裕	自民党	比例北陸信越	1
9 清水 鴻一郎	日本維新の会	比例近畿	2
10 伊東 信久	日本維新の会	大阪11区	1
11 今村 洋史	日本維新の会	比例東京	1
12 宮沢 隆仁	日本維新の会	比例北陸信越	1
13 河野 正美	日本維新の会	比例九州	1
14 柏倉 祐司	みんなの党	比例北関東	1
15 中島 克仁	みんなの党	比例南関東	1
16 阿部 知子	無所属	比例南関東	5

【参議院】

氏名	政党	選挙区	当選回数
1 古川 俊治	自民党	埼玉	2
2 羽生田 俊	自民党	比例区	1
3 秋野 公造	公明党	比例区	1
4 櫻井 充	民主党	宮城	3
5 足立 信也	民主党	大分	2
6 薬師寺 みちよ	みんなの党	愛知	1
7 小池 晃	共産党	比例区	3

今村副委員長

公明党と「地域包括ケア」について意見交換

地区医師会と地方議会議員との対話を要請



右から 今村聡副委員長、榊屋敬悟前厚生労働副大臣、古屋範子公明党厚生労働部会長ら(4月14日)

「日医連からは、今村聡副委員長が出席し、地域包括ケアに関して日医の取り組みと今後の課題について説明を行った。」

今村副委員長は、「地域包括ケアでは医療・介護に携わる関係職種間の連携が重要なポイント」とし、自身の所属している板橋区医師会(東京都)における、多職種交流会や市民公開講座の実例を示しながら解説を行った。また公明党への要望として、「地域包括ケアシステムの構築は地方自治体が、それぞれの地域特性に応じてつくり上げていくことになる。そのため公明党の地方議会議員と地区医師会の間で、地域包括ケアや医療政策に関する話し合いを積極的に持っていたいただきたいと考えているので協力をお願いしたい」と述べ公明党に対して協力を要請した。